



Answer

## 高校生になっても反抗的でない娘

### 母娘密着の心配はありませんか？

## Question 2

高校生の娘は、素直すぎて反抗期らしいものがありません。本人は「反抗する理由がないから」と平気です。私は親と口をきかなかった時期も

ありましたので、世間でいう母娘密着の友達親子になっていないかと心配です。大丈夫でしょうか。  
(40代後半・母親)

親御さんが子供さんの意思を尊重しようと努めた場合は、子供もあえて激しく反抗する必要もないでしょう。

### ■心配なケース

心配なケースは、親が子供を支配し続けている、あるいは逆に親が子供の言いなりになっている場合です。

前者は、親が過剰に口を出して子供を支配しており、「あなたのため」と言っ、過干渉になることが問題です。また、母親が社会的で口数が多かったりすると、その視点で子供を見てしまい、「元気を出しなさい」と

〈応援〉のつもりが〈要求〉になっていることがあります。そのため子供は自己肯定感が持てず、気持ちが萎え、消極的になることがあります。

後者は、叱れない親という問題です。「叱れない」のか、「叱り方がわからない」のか、親が子供に本当には向き合っていない。波風は立ちませんが、親が子供が乗り越える壁になっていないので、社会に出てから苦労することになります。

### ■親子関係も成長する

保護し保護されるというタテの親子関係から、子供が親を乗

り越え、人間として自立する過程が「反抗期」です。大人目線からの言葉なので、「自立期」というのが適切でしょう。

自立期（思春期）になると、親の言うことが正しくても、大人の価値観を壊そうとするものです。そして自分の中に規範を構築していくのが「反抗期」で、出方が激しい子供もいれば、そうでない子供もいます。

思春期の前から親が子供の話に耳を傾け、意見が違っても聞く耳を持っていると、親に激しく抗う必要がないので、いつの間にか「反抗期」を通過することはあるでしょう。だからと言って、「物分かりのいい親」になる必要はありません。子供を見守る位置にシフトしても、心配な時には声をかけるべきです。